

# 雜 錄

## 宮崎縣保育會第二回總會

宮崎縣保育會は第二回總會竝に表彰式を去る八月十七日午前十時宮崎市第一小學校講堂に於て開催。來賓に松平學務部長村田縣視學大迫市長小學校長市會議員多數參列す。開會の辭に次ぎ國歌合唱勅語奉讀後川野副會長の會務報告あり。それより表彰式に移り明治二十六年已來三拾有五年間宮崎幼稚園に勤續せる榎並たけ子女史へ表彰狀竝に紀念品を贈呈し縣知事代理松平學務部長始め仲田市會議員の祝辭と女史の感激に滿ちたる答辭ありて閉會式を告げ終りて大迫市長の講演續いて日向幼稚園河野初一氏は幼兒教育の實際に就て研究發表を試み正午休憩午後兒童愛護デー及全國聯合保育會加入の件其三四項協議をなし最後に茶話會を

開きて散會す。

## 熊本市保育會發會式

熊本市に於ては去る十月六日午後二時碩臺幼稚園に於て保育會發會式を舉行す。谷田澤學務課長濱岡市視學續市立高等女學校長其他各小學校長市會議員參列始に法碩臺幼稚園長主催者を代表して開式の辭を述べ國歌合唱後桑原手取幼稚園長左記の會則を發表役員に左の諸氏を推舉す。會長の挨拶來賓諸氏の祝詞幼稚園側を代表して佐藤八郎氏會員代表松本キヨ子氏各祝辭を述べ會長の閉式の辭ありて茶話會に移り和氣鬚々の裡に散會す

### 會 則

第一條 本會ハ熊本市保育會ト稱シ事務所ハ當分幼稚園内ニ置ク

第二條 本會ハ熊本市内公私立幼稚園職員及ヒ其關係者ヲ以テ組織ス

第三條 本會ハ保育事業ノ普及發達ヲ圖リ幼兒保

育ノ進展ヲ期スルヲ目的トス

第四條 本會ノ事業ハ概要左ノ如シ

1 保育ニ關スル研究調査

2 保育ニ關スル講演會講習會及視察

3 全國保育會竝ニ他ノ保育會トノ聯絡

4 其他保育事業ノ助長進展ニ關スル事項

第五條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長一名 副會長一名 幹事若干名

評議員若干名

第六條 會長副會長ハ評議員會ニ於テ會員中ヨリ

之ヲ選舉シ評議員ハ各幼稚園ニ於テ會員中ヨリ

一名宛之ヲ選出シ其任期ハ各三箇年トス

但補缺當選者ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス

幹事ハ會長之ヲ依囑ス

第七條 本會役員ノ任務ヲ定ムルコト左ノ如シ

會長ハ本會ヲ代表シ會務ヲ統理シ會議ノ議長

トナル

副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ其

代理ヲナス

幹事ハ會長ノ指揮ヲ受ケ會計其他會務ヲ處理

ス

評議員ハ會員ヲ代表シ會ノ重要事項ヲ協議ス

第八條 本會ハ評議員會ノ決議ニヨリ顧問ヲ推戴

スル事アルヘシ

第九條 本會ノ會合左ノ如シ

總會ハ毎年春秋二回之ヲ開催ス

但會長ハ必要ニ應シ臨時總會ヲ開催スル事ヲ

得

評議員會及ヒ第四條ニ關スル諸會合ハ會長ニ

於テ必要ト認メタル時臨時之ヲ開催ス

第十條 本會々員ハ會費トシテ毎月金拾五錢ヲ釀

出スルモノトス

第十一條 本會ノ規則ハ總會ノ決議ヲ經ルニアラ

サレバ之ヲ變更スルコトヲ得ス

右

役員

會長 谷田澤市學務課長 副會長 濱岡市視學

評議員 法政雄。佐藤八郎。高宗強。鈴木一人。

新田周藏。松本さよ。星子さく。高島くに。

幹事 桑原辰喜。手島こと。税所じゆの。小川

婦志。上田興世。

### 福島縣保育大會

十月八日午前十時から縣下の保育大會を若松市公會堂に於て開いた出席六十餘名定刻渡部辨了氏開會の挨拶をなし座長に河井臥龍氏を推して會務の報告に入り須賀川幼稚園長杉原治助氏の詳細に亘る諸般の報告があり功勞者の表彰に入り左の諸氏表彰された。

#### 功勞者の氏名

一、退職者

勤續年數	氏名	國名
三十年	高木トリ	(若松)
十八年八月	安藤フク	(二本松)
十二年	宗ミツ	(郡山)
九年五月	石丸常次郎	(須賀川)
二、在職者		
廿七年五月	須子トミ	(福島)
二十年	松山政治	(郡山)
十五年	松山イネ	(郡山)
十一年九月	河井臥龍	(會津)
十一年七月	伊東秀	(同)
十一年	杉原治助	(須賀川)
同	眞石喜助	(同)
十年一月	澁木コノ	(福島)
九年四月	玉川喜代子	(若松)
八年二月	入間田ヨシノ	(同)
七年一月	三木梅子	(白河)
七年	大森吉彌	(郡山)
七年	長谷川眞佐	(會津)
六年六月	麻生シゲノ	(若松)
五年一月	曾我鏡之助	(白河)
同	石井宗順	(同)
同	寺西大觀	(同)

右の如く表彰終つて來賓の祝辭に入り穴澤市長  
林市會議長、渡部學務課長その他和田實氏の演説  
あり須子トミ女史の謝辭に終つて議事に入り

### 會議案

#### 一、建議題

- (一)米國より我國に寄贈せられたる人形を各幼稚園に配布せられる様その筋に建議する事  
(郡山提出)
- (二)幼稚園令實施に就き保姆養成機關を設置せられんことを其筋に建議すること  
(若松研究提出)

#### 二、協議題

- (一)會員現職中死亡の方に香典及び吊詞を贈りては如何  
(梁川提出)
- (二)縣教育會又は部會に加入し居らざる方は進んで加入せられては如何  
(須賀川提出)

- (三)縣教育會會員名簿を作製すべきこと若し可なりとすれば其の時期を定むること(右同)を議して満場可決かくて會員の研究發表に移り
- #### 三、研究發表

- (一)觀察に關する第三學期分の細目に就て  
(郡山、松山政治氏)

- (二)手技の一方面に就て(會津、伊東秀子氏)
- (三)子供の國の入口 (若松、玉川喜代子氏)
- (四)當研究會に於て選定せる保育細目に就て  
(若松、長谷川眞佐子氏)

以上の如く研究發表に就ては非常なる參考を各自に提供して讚嘆を受け豫定の如く終了する筈だが時間が關係上明日午前延長し兎に角八日午前中の行程はこれにて終了を遂げた渡部辨了氏の閉會の挨拶があつて晝食に入つた。  
かくて午後正一時より若松各幼稚園の遊戯を観ることゝなつたが定刻となるや各幼稚園に付き添

ふて父兄母姉も集まりさしもの會場も立錐の餘地なきに到つた、遊戯は

### 三園合同

#### 一、日本男兒

月の中兎さん

#### 二、赤トンボ

木の葉

#### 三、大きなお日様

月夜兎

#### 四、秋の田

兎

#### 五、ながれ星

いもむし

といふ順序であつて人々環視の中に「ツッキーの中、ウサギさん」やその他を歌ふ踊るのありさまに大喜びのお客さん方は父兄母姉と共に約一時間熱心に觀た

講演會には

和田、膳兩氏講演

午後二時から東京目白幼稚園長和田實氏並びに

元大阪江戸堀幼稚園長膳真規先生の觀察並びに自然物利用の手技に就き約一時間の講演に入つたが非常に有益なものであつて一般に多大の感銘を與へた

### 思ひくに

### 市内幼稚園視察

漸く會場から解放された會員の人々はそれより市内各幼稚園の實地視察をなすこととなり各幼稚園の保姆に導かれながら幼児の仕事其他設備萬端に就き仔細にみるところあつた。翌日の豫定は講習と研究題だけで午前九時から市公會堂に於て開かれた。

